

2017年10月 **68%がカジノに反対** (神奈川新聞の調査)

2018年5月～6月 **94%がカジノに否定的**
(横浜市中期計画に対するパブリックコメント)

I R整備法 (カジノ法) 2018年7月20日成立

賛成：自民、公明、日本維新の会など **166票**

反対：立憲、国民、社民、自由、共産など 72票

カジノは韓国をはじめ各国で失敗 (依存症、治安悪化、地域の衰退)

外資系 I R事業者も「カジノ単体での採算は難しい」と発言

**なのに、今さら、なぜ？
誰のため？**

結局、外資にお金を吸い上げられるだけでは？

山下ふ頭は横浜の宝。 歴史・文化・風情のある港町横浜を活かし、
未来につなげたい。再開発が必要なのであれば、例えば国際展示場や
フィッシャーマンズ・ワーフのような、求められ、喜ばれるものを。

#横浜にカジノはいらない



大野トモイ (知意)

1978年 高知県四万十市生まれ、2002年 ICU (国際基督教大学)
卒業、大学時代から民主党青年局の活動に参加、東証一部上場
企業法人営業担当、民主党衆議院総支部長 (2005年～2009年)、
民主党衆議院議員公設第一秘書、民間企業人事管理職、
生活クラブ組合員、福祉クラブ組合員
家族：大野たくお (夫)

anatanokoe@tomoi.yokohama

後援会連絡所 港北区大曽根台18-1

FAX: 045-330-8178



RIKKEN
MINSHU

号外
2018.11.1

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル3F
Tel. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cdp-japan.net
<http://cdp-japan.jp/>

立憲民主
The Constitutional Democratic Press

大野トモイ

市政挑戦を決意!



横浜市に

カジノはいらない!

(カジノ反対は、立憲民主党神奈川県連の基本政策)

あなたはどっち?

○ **賛成**

× **反対**

大野トモイの考えは、裏面をご覧ください。

すべての人に居場所と出番を

～ つながり つなげて ささえあい ともに生きる 横浜・港北 ～

移動サービスの増進



市民が自主的に進めてきたコムパスに試乗

多様な育ちと学びを支える子どもと親の居場所づくり



地域福祉交流スペースにて

高齢者向け施設やサービスの拡充



高齢者デイサービスと子育ての拠点「Day日吉」にて

障がいのあるひと ないひと まちの中で ともに生きよう



障がい者福祉、子育て、介護、まちづくり等の活動を行う団体の共催「らくらく市」

ママだって 「わたし」らしく



港北ママの手しごとフェスティバル

地域の絆を大切に



地域のお祭に参加

SOGI (性的指向・性自認) にかかわらず共生できる地域を



RAINBOW PRIDE 2018に夫婦で参加

多文化共生を推進



大豆戸地域ケアプラザと港北国際交流ラウンジの共催『第18回ワクワクまつり』

大野トモイは、港北区の皆さんの生活や活動の現場に出かけ、課題や悩み、夢をうかがっています。それぞれの立場で、想いを
持ってふんばっている皆さんとつながり、その想いをつなげて、
『ささえあい ともに生きる横浜』を実現してゆきます。

単身者・ 若者の 居場所を

大野トモイも、上京後ひとり暮らしが長く、孤独や不安を感じるがよくありました。

パパさんたちとも つながりたい!